

パブリックコメント（意見募集）一覧と市の考え方

- (1) 提出状況 1名（8件）
 (2) ご意見等の内容及びご意見に対する市の考え方・対応

No	意見の概要	市の考え方
1	<p>現在の体育館を撤去してしまうと、建て替え時に防災機能がなくなるがどうするのか？</p> <p>現況より防災機能が劣ることは、あってはならない。建て替え時に災害が起きて、拠点となる体育館がなく、困るのは市民である。建て替え時の防災機能を確認しながら検討を進めますと前回回答しており、確認した内容を明確にし、現況より劣らないことがいえるなら明言をお願いします。</p>	<p>現在の体育館は市の防災計画、災害時の指定避難所及び輸送拠点として位置付けられております。指定避難所としての機能については現体育館が無くなった場合においても、市内のその他施設により充足可能と考えています。なお建替後の体育館は防災拠点としての位置付けをより明確にするため、指定避難所からは除外することを予定しております。</p> <p>また輸送拠点機能について現体育館は①耐震性は一定程度あるものの拠点施設としては耐震性能が不十分であること、②床面の積載荷重が大量の物資の積載に耐えうる設計でないこと、③諸室、面積が不足していること等から防災機能が不十分であり、災害時において有効に機能しない恐れがあると認識しており、現在の体育館を維持した状態で計画を進めた場合と比較しても防災機能が著しく劣るとは考えていません。現状、拠点施設として十分に機能する施設でないことは問題であり、速やかに整備を進めたい考えです。</p>
2	<p>現在の体育館を撤去してしまうと、現在利用している活動場所がなくなるので代替施設・計画が必要ですがどうするのか？</p> <p>現体育館が撤去されると、その2年半の間、まったく現利用者は活動できなくなってしまいます。現使用団体の活動が保証されなければ、現場での建て替えはすべきでない。</p> <p>建て替え時の運動施設機能の代替場所について確認しながら検討を進めますと前回回答しており、確認した内容を明確にお願いします。1年以上も経過しており、具体的な検討内容の明示をお願いします。</p>	<p>具体的な工期が確定次第、現在の体育館利用団体の活動を妨げないよう、市内の屋内施設の利用状況を総合的に調整し、場所の振り替え等を調整することを予定しています。利用団体の皆様には場所及び日時の変更などご不便をおかけする場合がありますが、何卒ご協力をお願いしたいと考えています。</p>
3	<p>曾代体育館までは一本道であるため、道を分断されたときはどうするのですか？</p> <p>一本道の寸断は、大きな問題でありこの計画の前提条件なのでかならず検討する必要があるため、現在の検討状況を示して頂きたい。そもそも周辺道路の認識が違っている。直結道路である。</p>	<p>ご指摘のとおり、主要な取付道路は1本であり、防災拠点として冗長性に欠ける部分と認識しています。東側テニスコート側からの道路は大型車両の通行には難がありますが、このルートで大規模に改修することは想定していません。一本道としてご指摘いただいた市道毛鹿洞線の脆弱箇所の点検、改修により、不通となる事態を避けることを引き続き検討する方針です。</p>

No	意見の概要	市の考え方
4	<p>曾代体育館箇所は、下水ですか浄化槽ですか？ 浄化槽と想定すると、マンホールトイレは現実的ではないのではないか？下水ならマンホールトイレではなく、ある程度多めのトイレを室内、室外を含めて整備しておくべき思います。大会・イベント等多くのグラウンド利用者がいる場合、現トイレでは不足しているので恒久的なトイレを改築設置する。</p>	<p>今回の計画地は下水道が整備されております。 ご指摘のとおり、マンホールトイレは簡易に設置が可能ではあるものの利便性が悪く、常設のトイレに防災機能を付帯させた方が、平時も有事も有効に活用できると考えています。 屋外トイレの建替え、配置については基本設計において体育館、グラウンド側含めて総合的に検討します。</p>
5	<p>事業費が増加する一方のため、正確な事業費を把握する必要がある。 また、PFI 等検討されているが、なぜかPFIの方が有利なのに、却下されている。詳細な補足説明をして頂きたい。 PFIでは想像できないようなアイデア等が生まれ、市民への還元が多いと思われる。手続き期間が延びても、完成年度を定めているわけでもないのでもまったく問題ないと思われる。</p>	<p>現在の概算総事業費は31億3577万円となっております。今後令和6年度基本設計、令和6～7年度実施設計を行う過程でより精度の高い事業費の積算を行います。 またご指摘のPFI（BTO）手法ですが事業費に対し1.9%（約6000万円）の予算縮減効果を確認しています。しかし、①PFI（BTO）による事業費縮減効果が全体事業費と比較して低いこと、②体育施設としての公園整備より防災拠点施設としての機能を最重視するため、市の意向を反映し易い体制とすること、③早期に防災拠点施設を整備し、災害に備える体制を構築すること 以上3点を重視し、従来方式により事業を進める方針としています。</p>
6	<p>能登の例からも、水道施設の耐震化が必要で、給水箇所から曾代体育館までの管路の耐震化や、耐震貯水槽の整備も必要で事業費に見込む必要がある。</p>	<p>ご指摘いただいた通り、水道施設の耐震化は重要であり、今後市全域で取り組むべき課題と捉えています。今回の事業においても事業費の範囲内で機能向上できる余地があれば採用するべく検討を進めます。</p>
7	<p>防災拠点計画ですが、普段は運動公園なので、もう少し普段使いを意識すれば不要・縮小可能な施設はたくさんあると思います。防災時に多少不便でも問題ないと思います。現在ないものが出来るだけで十分です。 また、専門職応援部隊の滞在・宿泊必要でしょうか？ 他の施設や、民泊、テント、各種宿泊可能な車。美濃市にこれだけの宿泊数が必要な支援が入るとは、考えられない。関市等と広域で考える必要があるとおもわれる。</p>	<p>ご指摘いただいたとおり、各諸室の必要性や広さなど基本設計段階では改めて精査を行い、コンパクトで合理的な施設となるよう改めて検討を行います。</p>
8	<p>地盤について（前回20番） 意見を出している人が示している、地図で確認しているでしょうか？意見に対する答えになってないと思います。</p>	<p>国土地理院の治水地形分類図（電子国土web）で確認すると、運動公園全体の中で第二駐車場、第三駐車場（舗装していない駐車場）や弓道場がある付近は、前回パブリックコメント時にご指摘いただいたとおり、盛土であることがわかります。今回建物を計画している部分は既存体育館及びその周辺のため盛土エリアからは外れていることを確認しています。なお、既存体育館周辺をボーリング調査した結果、表層（0.4～2m）に盛土部分があるものの浅い層に支持地盤があり建物を建設する上で地盤は問題ないことを確認しております。</p>